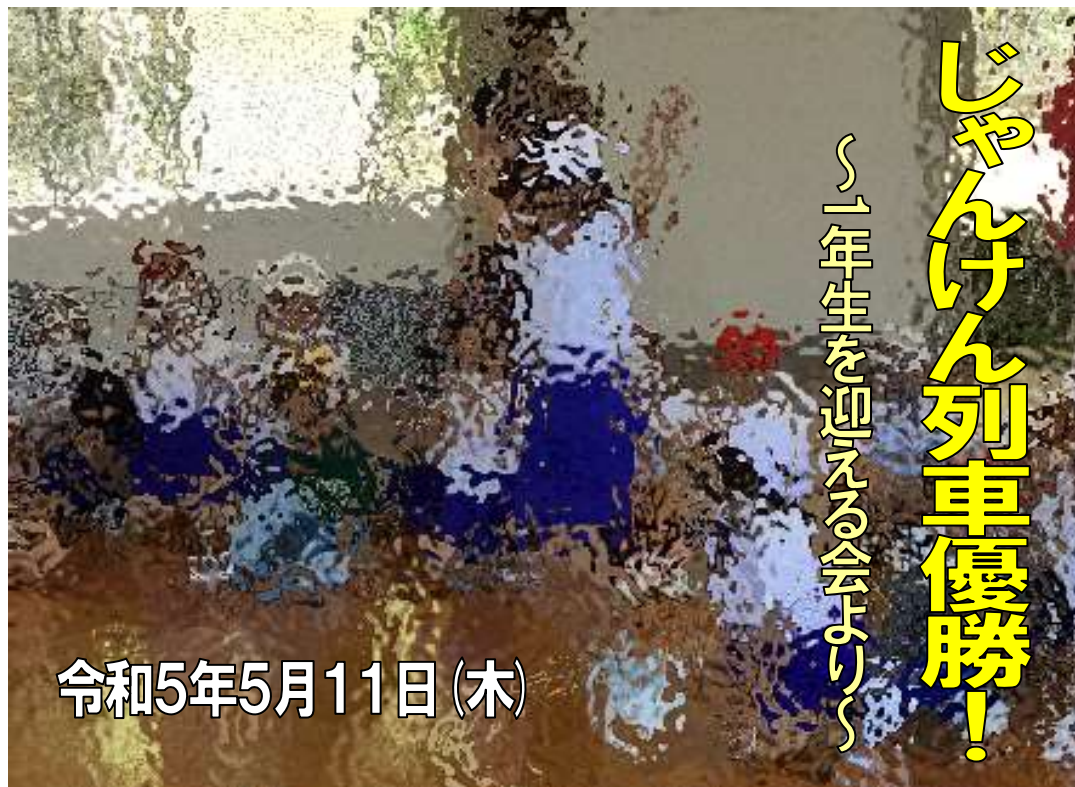




発行所
常磐南小学校
電話 46-2005
FAX 46-2048
— 第35号 —
2023.5.26



令和5年5月11日(木)



脳から考える運動会

校長 林 幸康

運動会に向けて、各学年の練習に熱が入っています。低・中・高学年に分かれて行われる舞とダンスは、一番の見せ場。常南の子の表情や決めポーズについて見とれてしまいます。

先日、ある研修会で、東京大学薬学部教授の池谷先生の『脳からみた学習と成長』という講演をお聞きする機会がありました。最新の脳科学について研究されている先生のお話は、目からうろこの連続でした。自分が想像していたのとは異なり、意外に脳は不器用で、身体からの影響をとっても受けやすいそうです。その最たる例が「表情」と「姿勢」です。紹介されたのは、笑顔と洗面で学習の効果に差が出るのかという研究でした。結果は、一目瞭然。笑顔で学習に取り組んだ場合の方が、明らかに学習効果が高かったのです。また、姿勢についても、良い姿勢で取り組んだ結果は、悪い姿勢を大きく上回りました。脳は驚くほど「表情」や「姿勢」の影響を受けるのです。ちなみに「表情」より「姿勢」のほうが、影響力が大きいとのことでした。

今、子ども達が、舞やダンスで見せる笑顔と洗練された動きは、まさに脳を活性化させていると言えます。講演で紹介された研究は最新のものですが、昔から運動会に舞やダンスを取り入れてきた学校は、経験則として、普段の学習にも効果があることを実感していたのではないのでしょうか。

この新聞が発行される頃には、完成した舞やダンスが運動場で繰り広げられていることでしょう。やはり運動会は、子ども達にとって欠かせないものなのです。コロナ禍を乗り越え、久しぶりに制約なく実施される運動会。背筋をピンと伸ばし輝く笑顔で取り組む子ども達の活躍が楽しみでしたかありません。

五・六年自然薯の植え付け

自然薯、大きくなれ

五年

五年生になって、初めて自然薯の植え付けをしました。スコップやくわで土をたがやすのはつかれました。でも、がんばってやりました。自然薯を植えていき、肥料をまいたり、米ぬかをやさしくふりかけたりしました。ぼくは何回もやりました。最後、小池先生に、

「百パーセント、合格！」
と言われてうれしかったです。

自然薯の植え付けはつかれたけど、楽しかったです。去年の長さをこえるくらい大きくなってほしいです。



【〇〇さんの説明を聞く子どもたち】

泥まみれになった自然薯の植え付け

五年

ぼくは、初めて自然薯の植え付けをしました。

チームの人と土がまんばんに入っているパイプを運んだり、スコップやくわで周りをたがやしたりしているときに、一年生が来ました。「がんばって」と応援してくれたので、すごくがんばれました。

最後に、案内ぼうを立てて終わりました。服が泥まみれになったけれど、自然薯の植え付けはすごく楽しかったです。また、来年も自然薯の植え付けをがんばりたいです。

初めての自然薯の植え付け

五年

わたしたちは、四月十九日に初めての自然薯の植え付けをしました。パイプの中には、赤土がいっぱい入っていて、とても重かったです。土をほぐしたり、土をかぶせたりして自然薯の植え付けを行いました。ひりょうもまいたので、早く大きくなってほしいです。

自然薯を植え付けるのは、初めてで不安だったけれど、楽しくてよかったです。来年も楽しく自然薯の植え付けをしたいです。



【米ぬかをまく5年生】

初めて分かった自然薯の植え付け

六年

六年生になり、初めて〇〇さんの畑でパイプに赤土を入れる作業をしました。最初に〇〇さんが作業の手順を見せてくださったとき、パイプはあまり重そうに見えませんでした。でも、いざ作業をしてみると、かなり重たいことが分かりました。この大変な作業を毎年やっている〇〇さんはすごいと思いました。

これから六年生が自然薯の様子を見ていくので、自分たちにできることを考え、とろろご飯の会までしっかりがんばりたいです。

がんばった自然薯の植え付け

六年

二度目の自然薯の植え付けをして、大変だったことが二つあります。一つ目は、赤土をパイプにつめたことです。赤土をつめるときに、パイプの下を手でおさえたり、つめ終わったパイプを軽トラに運んだりすることが大変でした。二つ目は、自然薯の植

え付けのときに行った土をかぶせる作業です。土が重たかったけど、種芋に優しくかぶせました。
五・六年みんなががんばったので、大きい自然薯に育ってほしいです。

大変だった自然薯の植え付け

六年

ぼくは、六年生になって初めてパイプに赤土を入れました。パイプに赤土を入れると、どんどん重くなっていきました。去年の六年生も同じような作業をしていたと分かり、驚きました。自然薯の植え付けでは、〇〇さんの話をしっかり聞き、みんなで一つ一つ丁寧にパイプをうめました。マルチに土をかぶせたりしました。これから六年生が自然薯のお世話をがんばるので、大きく成長して



【パイプの埋め込みをする6年生】

一年生を迎える会

スマイルリーダー大活躍

六年

私たちスマイルリーダーは一年生を迎える会の企画運営をしました。一年生に喜んでほしくて、この会を行うまでに委員会の時間だけでなく、休み時間も一生懸命準備をしました。会が始まると、私たちが考えたレクを全校のみんなが楽しそうにやっています。緊張していたけれど、みんなの姿を見て、私も自然と笑顔になりました。

スマイルリーダーみんなが協力したり、友達みんなが支えてくれたりしたおかげで、最高の一年生を迎える会になりました。とてもうれしくなりました。



【スマイルリーダー企画「がっこうクイズ」】



【全校児童でじゃんけん列車】

「がっこうクイズ」たのしかったよ

一年

むかえるかいで、いちばんたのしかったことは、「がっこうクイズ」です。がっこうのきょうしつのかずは、せいかつかのじゅぎょうでも、かぞえてなかったのびくりしました。ぜんこうのみんなに、いわってもらえてすごうれしかったです。

たのしかったじゃんけんしや

一年

いちねんせいをむかえるかいで、じゃんけんしやをしました。たくさんのおにいさんたちにじゃんけんでかてて、とてもうれしかったです。さいごに、みんなのまえでめだるをもらえたことも、うれしかったです。また、みんなであそびたいです。

二年 一年生となかよしかい

一年生とのなかよしかい

二年

一年生とのなかよしかいで、ゲームと学校たんけんをしました。わたしは、一年生のえがおを見てうれしくなりました。とてもたのしくすごすことができましたので、一年生のいんしようにのこっていたらうれしいです。らい年の一年生にもやってみようと思います。

たのしいなかよしかい

二年

一年生と二年生でなかよしかいをしました。ぼくは、さいしよのしかいをしました。きんちようしましたが、上手にせりふをさいごまでいうことができました。学校たんけんでは、一年生と手をつないであんないをしました。一年生がたのしいといってくれてうれしかったです。これからもやさしくしてあげたいです。



【2年生と一緒に学校たんけん】

三年 バードウォッチング



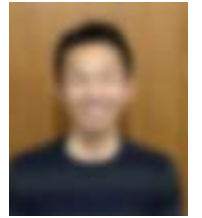
【3年:バードウォッチング】

鳥のほねのひみつ

三年

〇〇さんのお話を聞いて、鳥は重いととべないことがわかりました。鳥のほねは空どうになつていて、かるくてとびやすくなつていそうです。オオルリがかわいい声で鳴くことも、教えてもらいました。

外でかんさつすると、いろいろな鳥の鳴き声を聞いて、べん強になりました。校しやの近くの木の中には、シジュウカラのすがあったのでびっくりしました。シジュウカラが、すの中にえさはこんでいたので、すごいなと思いました。もつと常南のいろいろな鳥をかんさつしてみたいです。



子ども、大人に
笑顔があふれる地域に

PTA会長

私が、PTA会長を務めさせていただいた背景は『子どもたちに笑顔で幸せな人生を歩む力を身につけてほしい』これに少しでも貢献したいとの思いからです。また、人生百年時代と言われているなか、大人・子ども全ての方にとって「学び」とは生涯にわたって続くものであり、少しでも「学び」の楽しさを感じてもらえたら嬉しいと考えています。私自身も、子どもたちや地域の保護者と交流することで、新しい気づきを得ることとても楽しみにしています。

そのために、次の五項目を意識して活動していきます。①学校と保護者が協力して子どもたちの学びと成長を促進する。②経験豊かな保護者が学んできたことを子どもたちに、地域に還元する。③軽く緩く、支え合い、助け合える地域を目指す。④子どもたちが夢や目標をもち、自分の力で実現することを支援する。⑤保護者の子育てに関する情報交換の場となる。

皆様と一緒に、温かい学校づくり、

地域づくりを目指していきます。至らない点もあると思いますが、どうぞよろしく願います。

【令和5年度PTA役員の皆様】



会長

家庭教育委員

副会長

福寿会奉仕作業

五月十三日（土）、福寿会の皆様による奉仕作業が行われました。運動場や校舎周辺の草を丁寧に取り除いたり、草刈り機で刈り取ったりしてくださったおかげでとてもきれいになりました。ありがとうございます。



【福寿会奉仕作業】

常南の心

おてんとくさまが見ている

とは二組担任

常磐南にきて、自然の恩恵を受ける機会が増えた。わらび、自然薯、お米、梅、柿、桃、びわ…。本当にたくさんある。食に限らず、花や鳥、虫たちなど多くの自然に囲まれて幸せを感じる。

五月といえば、我が街はお祭りがあふれる。我が家もその氏子にあたるわけで、年中行事の大きな一つになっている。各町は、それぞれ特徴ある山車を引き、お囃子を奏でる。この祭りは一種の「雨乞い」の意味がある。家族みんなが何かの役割を果たし、町内の人たちと親交を深め、一緒に活動するのは楽しいものである。

今年度の運動会で五、六年生は「御神楽」を舞う。今回の舞は、全国に伝えられている様々な御神楽の一つである。扇子の回し方や足運びなど、難しい舞であるが、子どもたちはひたすら一生懸命に練習し、本番を迎えようとしている。少々難しい要求にも応えようと努力してきた。その過程が何より尊く、きれいに舞う以上のものを私や各担任に見せてくれた。途中で涙した子どももいたが、歯を食いしばって乗り越えてくれた。そんな子どもたちすべてが愛おしい。ご家庭での支えも大きな力になったに違いないと感じる。

この舞は豊作の祈りと感謝の意がある。それぞれ努力してきた結果として、本番で常磐南の子たちがこの「御神楽」を舞う姿を見られるのは、とても感慨深い。錫杖の制作を一手に引き受けてくれた校務員の岡田さんや、今日までがんばってきた子どもたちに感謝の気持ちでいっぱいである。

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	
読み聞かせ	ナナメの教室①	全校遊び	二年ザリガニ釣り	児童集会 クラブ		読み聞かせ			学校評議員会	読書週間（三十日）	児童集会 委員会			歯科検診		学校公開 学校保健委員会	プール開き	プール安全祈願 クラブ			夏祭りの夕べ企画委員会	読み聞かせ	プール掃除予備日	プール掃除	全校田植え予備日	全校田植え 委員会		社教委員会	授業研究会	5時間授業 一斉下校

